

- 基本方針：医療DXを活用した未来型の基幹病院
- 特徴的な医療機能：
  - ①機動力のある救命救急センター機能
  - ②総合診療科（多国籍医療者-日本語、中国語、英語による対応）
  - ③高度ながん診断・治療機能：陽子線治療施設等を含む
  - ④感染症対応機能
  - ⑤スポーツと医学の融合知による新たな予防医学機能
  - ⑥医療スタッフ養成支援機能
  - ⑦小児・周産期医療機能

# 新病院(800床)の医療規模 (開院後、安定段階)

## ■新病院の規模 (予定)

階数 地上10階

延床面積 86,000m<sup>2</sup> (エネルギーセンター、陽子線治療施設除く)

## ■センター及び拠点病院 (予定)

救命救急センター、小児救急拠点病院、地域周産期母子医療センター、  
地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療中核拠点病院、エイズ治療拠点病院、  
地域災害拠点病院、臨床研修指定病院、地域医療支援病院、紹介受診重点医療機関、

■外来患者数 2,500人/日

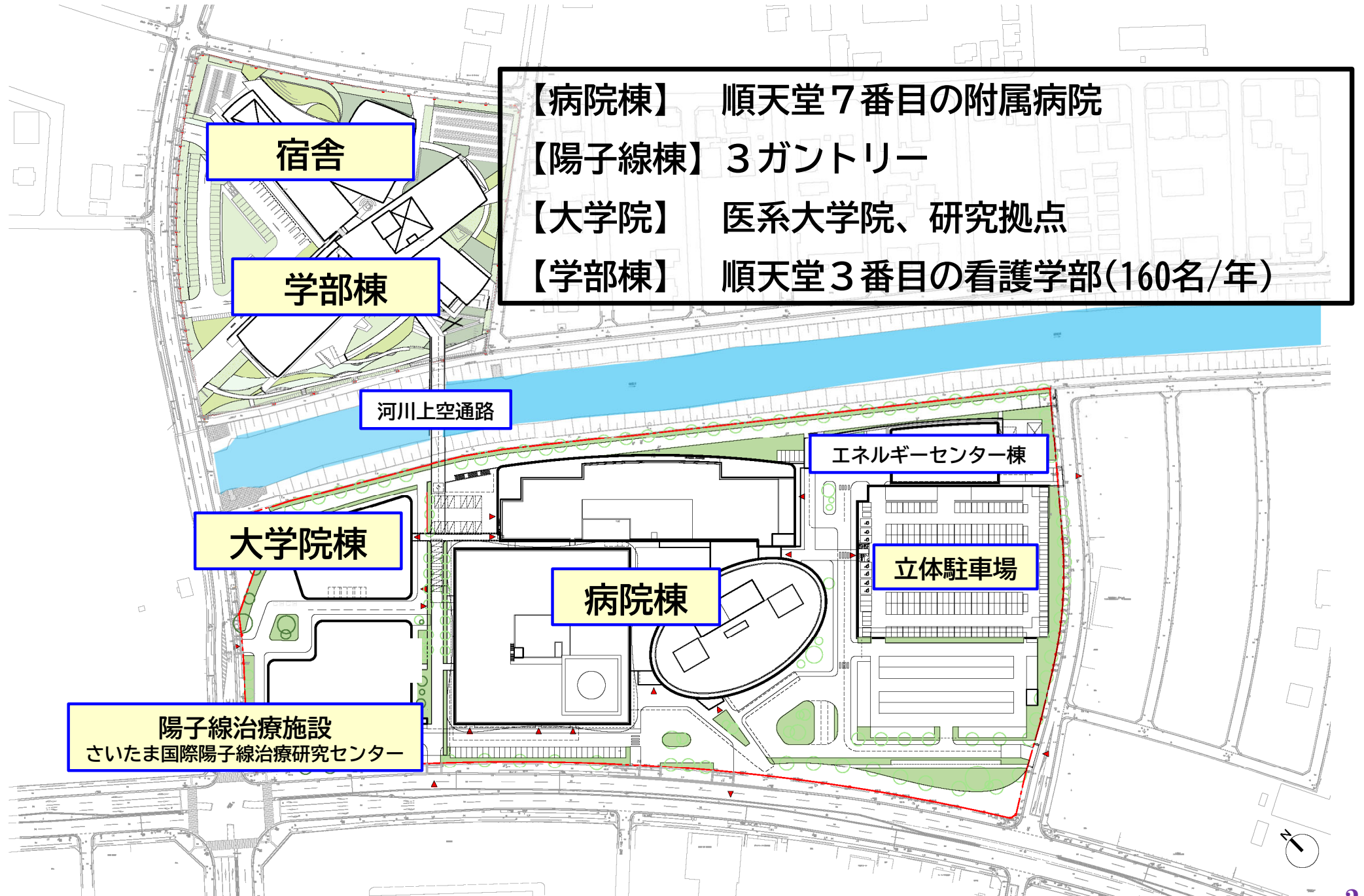
■救急車受入件数 10,000件/年

■内視鏡件数 20,000件/年(健診・ドック含む)

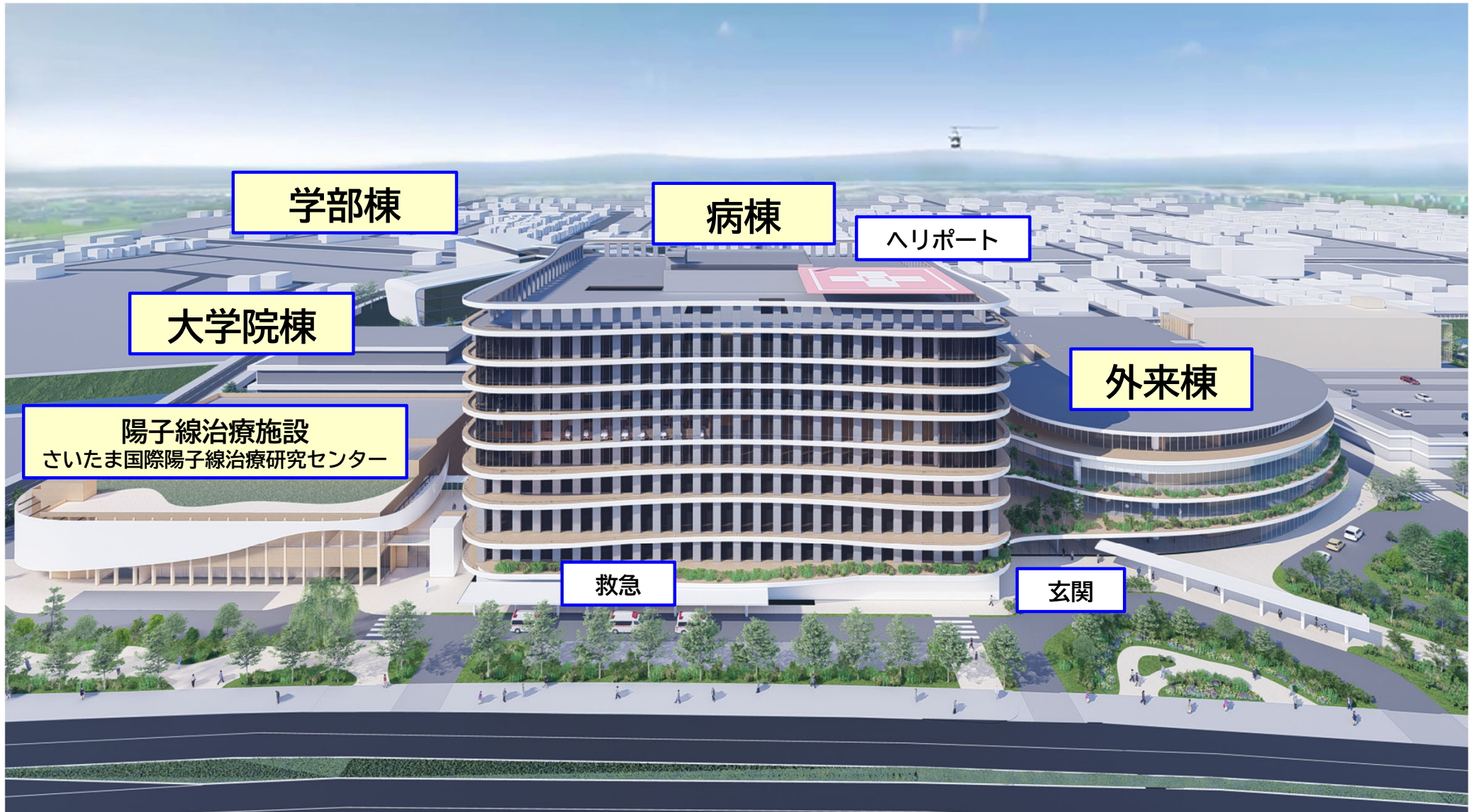
■分娩件数 600件/年

■手術件数 10,000件/年

# 浦和美園新キャンパス



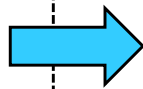
# 全景パース（正面）



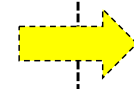
# 全景パース（綾瀬川沿い）



# 基本設計(ブロック図)



# 実施設計(一般図)



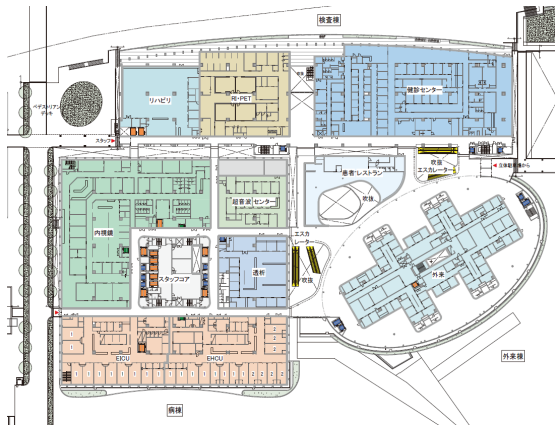
# 工事(総合図)

単線の図面(縮尺1/200):2次元

必要部門・諸室数が確定できる図面

### 【確定事項】

- ①部門配置(仮設定)
- ②部門内の諸室の壁位置(仮設定)
- ③各室の建築・設備の性能(仮設定)
- ④そのほか

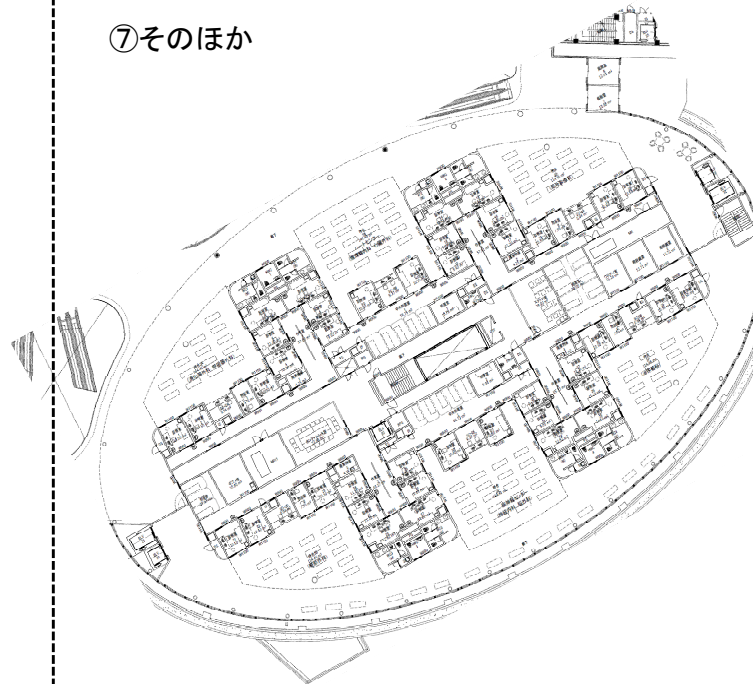


2重線の図面(縮尺1/100):2次元

各室の建築・設備の性能、数が確定できる図面  
(視覚的判断ができるよう3D図面(BIM)を利用)

### 【確定事項】

- ①壁位置の確定(部門配置、諸室、搬送設備他)
- ②床・天井の耐荷の確定(大型医療機器)
- ③建築の外装、内装の性能、数の確定
- ④設備(電気、空調、給排水、医療ガス、入退出・防犯等)の性能、数の確定
- ⑤建築附带工事(医療機器、情報システム他)に必要な建築・設備性能、工事区分の設定
- ⑥病院名称、室名、病室番号の確定
- ⑦そのほか



複線の図面(縮尺1/1~1/50):3次元

建築現場で製品が施工できる図面

### 【確定事項】

- ①使用する建築材料の性能、位置、色の確定
- ②使用する設備材料の性能、位置、数の確定
- ③建築附带工事の建築・設備材料の確定
- ④コスト、スケジュール対応で、実施設計図面から変更があった内容の修正
- ⑤そのほか

